

令和2年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般

マスタープラン： 3つの挑戦
歴史文化

施策番号
2-1

局・課名： 文化観光局・世界文化遺産推進室

事業名	世界遺産保存活用事業	事業費(千円)	平成30年度決算額	令和元年度予算額	令和2年度要求額	
					40,094	46,402
【目的】 2020年1月14日変更 世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」を人類共通の資産として保存・継承し、歴史と文化を活かしたまちづくりを推進するため、資産の価値や維持保存に対する理解・意識の高揚に取り組む。 【内容】 ○百舌鳥・古市古墳群は、令和元年7月に第43回世界遺産委員会において世界遺産登録された。世界遺産委員会における決議(追加勧告)への対応やHIA(遺産影響評価)の枠組み検討、資産のモニタリング(経過観察)について大阪府、羽曳野市、藤井寺市と共同で設置した百舌鳥・古市古墳群世界遺産保存活用会議が中心となって行う。 ○様々な対象層に古墳群の価値を理解してもらい、保全意識の醸成を図るために、古墳学習プログラムや市民考古学講座等を開催する。 ○資産の価値を周知するため、講演会等を実施する。 【今年度要求のポイント】 ○大阪府、羽曳野市、藤井寺市と共同で古墳群の保存・管理や世界遺産としての価値の発信を行う。 ○登録記念事業や国内外への情報発信に取り組み、保全意識の醸成に繋げていく。	債務負担行為	期間	要求額(千円)			
		R ~ R				
	主な要求内容 (単位:千円)					
	項目	元年度予算	2年度要求額	内容・積算等		
	有識者会議委員等専門家意見聴取関連	238	0			
	百舌鳥古墳群にかかる価値等調査研究・視察	6,874	0			
	資産の保存・整備に向けた対応	0	1,970	有識者意見聴取		
	文化庁他関係機関との調整	1,468	0			
	資産保全にかかるPR物品の制作等	1,590	6,573	PRパネル等制作		
	資産保全推進にかかる活動	1,042	1,481	市民考古学講座等の開催		
百舌鳥・古市古墳群世界遺産保存活用会議負担金等	20,955	17,428	資産等保存活用事業、情報発信事業			
補助金	4,500	1,300	堺市世界文化遺産登録推進事業補助金			
積立金	6,048	6,100	(仮称)堺市世界遺産保全活用推進基金積立金			
その他	3,687	2,995	消耗品費等			
合計	46,402	37,847				
スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～元年度)】 ○世界遺産暫定一覧表記載(H22) ○登録推薦書(原案)作成(H24～H29) ○国内推薦資産に選定、推薦書をユネスコに提出(H29) ○イコモスによる審査・現地調査(H30) ○イコモスによる登録勧告、世界遺産委員会世界遺産登録(R1)		【2年度】 古墳群の保全意識の醸成を図る		【今後予定(3年度～)】 古墳群の保全意識の醸成を図る		
その他 特記事項						
関連事業 百舌鳥古墳群ガイダンス機能等整備事業 来訪者対策事業						